

新事務局長からご挨拶

生まれも育ちも津田沼。よろしく願いたします

浅井勝則（事務局長）

2017年4月1日付で習志野市国際交流協会事務局長に着任しました浅井勝則です。38年間勤務した習志野市役所を定年退職して、習志野市国際交流協会事務局でお仕事をさせていただくことになりました。市役所ではいくつかの部署を経験しました。最後の3年間は習志野市議会事務局長として市議会議長の秘書的な仕事を主にしておりました。

昨年8月には姉妹都市提携30周年公式訪問団の一員として市長、議長、崎山国際交流協会会長と共にタスカルーサ市を訪問する機会を与えていただきました。出発便が悪天候のため欠航というアクシデントに見舞われましたが、大変有意義な訪問となりました。32年前の新婚旅行以来2回目となりました海外渡航は、自分の人生の中でも数少ない思い出に残る経験となりました。

生まれも育ちも習志野市津田沼です。建て替え前の円形校舎だった津田沼小学校と、現在習志野文化ホールの位置にあった頃の習志野第一中学校に通っていました。菊田神社の



宮世話人として三山の七年祭りにも参加しており、次回の大祭で重厚な菊田神社の神輿を担ぐことを楽しみにしています。子どもは3人おりますがそれぞれ独立し、今は夫婦2人の生活です。健康のために50歳から始めている1日1万歩ウォーキングを雨の日も酷暑の日も雪の日も続けていますので、健康面、体力面には自信があります。

早く職場に慣れ、会員の皆さんのために精一杯頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。